

# 弥富市立桜小学校で「伊勢湾台風A I 対話システム」を活用した防災講座を行いました

伊勢湾台風発生日の前日である令和6年9月25日（水）、弥富市立桜小学校で6年生57名に「伊勢湾台風A I 対話システム」を活用した防災講座を行いました。このシステムは今回の講座がお披露目でした。今年は、伊勢湾台風の発生から65年です。

講座では、児童がA Iキャラクターのおじいさん「伊勢湾太郎」さんに伊勢湾台風について知りたいことなど、事前に考えた質問をして会話をしました。A Iと初めて会話する児童がほとんどで、皆さん楽しそうに行っていました。「伊勢湾台風は時速何キロ？」と質問した児童たちは「時速65キロだった」と答えが返ってきた際に、「すごく速い。台風10号のノロノロさとは全然違う。」と驚きながら盛り上がっていました。

講座を通して、「普通の人間と話しているみたいだった。」「思ったよりも答えが返ってきて、分からなかったことを詳しく聞いて勉強になった。」との感想がありました。

A Iを使用した本講座が、児童たちの防災に対する意識や学習意欲の向上に繋がり、過去の災害や地域を知るきっかけになることを期待しています。

なお、講座の様子は、CBCテレビ・名古屋テレビ・テレビ愛知・東海テレビ・中日新聞・日刊建設工業新聞に取材頂きました。

